

## 平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般      マスタープラン：      3つの挑戦 / 歴史文化      施策番号：      2-1 ・ 6-4 ・ 6-5      局・課名：      文化観光局・学芸課

事業名	国際機関との連携事業	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額	
		7,276		4,996	6,000	
<b>事業概要</b>  <b>【目的】</b> 本市は百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録をめざすなか、23年にユネスコの「アジア太平洋無形文化遺産研究センター(IRCI)」を誘致し、有形と無形の文化遺産に関する独自の取り組みを推進してきた。27年度は、市民向け事業に加え、ユネスコが進めている有形と無形の文化遺産を統合的に保護することの重要性に関する東京発のシンポジウムを行うことにより、全国に向けた本市のプレゼンスの向上を図る。  <b>【内容】</b> 文化庁、国立文化財機構等との連携強化を図り、IRCIの有する研究者ネットワークと調査研究成果を活用した事業を、IRCIや大学、学術研究機関と連携して実施する。 <<事業案>> 1 有形と無形文化遺産の統合的アプローチに関するシンポジウム(東京国立博物館大講堂(400人)で実施予定) 2 無形文化遺産理解セミナー(年3回) 3 無形文化遺産企画展(年1回) 国立民族学博物館所蔵資料(主として、現物)等の展示 4 無形文化遺産パネル展示の更新  <b>【今年度要求のポイント】</b> ユネスコと日本政府間のIRCIに関する協定更新のタイミング(平成27年8月)の前に、有形と無形の文化遺産を統合的に保護することの重要性に関するシンポジウムを東京で実施するための予算要求をする。 また、無形文化遺産の保護と普及に関する理解促進の視点から、IRCIと連携した企画とあわせて、これまで、シリーズとして2回取り上げてきた、関西の代表的な無形文化遺産である「文楽」をテーマとした無形文化遺産理解セミナーを実施するための予算要求をする。	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
		H ~ H				
		<b>主な要求内容</b>	(単位:千円)			
		項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等	
		有形と無形の遺産のシンポジウム	0	3,086	謝金、旅費、印刷製本費、委託料等	
		無形文化遺産理解セミナー	2,144	491	年3回実施	
		無形文化遺産企画展・パネル展示	1,693	1,028	年1回実施	
		その他	1,159	1,395	旅費、消耗品、筆耕翻訳料等	
		合計	4,996	6,000		
		<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
	【経過(~26年度)】	【27年度】		【今後予定(28年度~)】		
	平成23年度にIRCI開設後、文化庁、国立文化財機構(IRCI)、国立民族学博物館等と普及事業の実施	文化庁、国立文化財機構(IRCI)、国立民族学博物館等と普及事業の実施		文化庁、国立文化財機構(IRCI)、国立民族学博物館等と普及事業の実施		
	<b>その他 特記事項</b>					
	みんなの審査会対象外 関連事業:世界文化遺産登録推進事業					

整理番号 : 08 - 3 - 0640